

東アジア諸国と日本

3つの視点から考える

日本と東アジア諸国について、共通する3つの課題から考えます。日本の「愛国心」教育と高齢化社会を見るために、韓国の「愛国主義」教育の実情と、2億人と言われる中国の高齢者の暮らしを取り上げます。これからの相互交流のために、かつて日本と関わった東アジアの人々の多様な生き方を紹介します。日本の漢字文化の特色を知るため、漢字で築かれた現代中国の文学と文化と、ハングル専用で進む朝鮮半島の言語の変容を見てゆきます。

〔日程〕 ※10:00～12:00 全6回開講

| 月 | 日 | 曜 | 講義テーマ | 講師 | 職名 |
|---|----|---|---------------------------------|-----------------------|------------|
| 5 | 25 | 土 | 理想の農村をもとめて —デンマークと日本・朝鮮 | ドイツ 土井 浩嗣 | 外国語学部准教授 |
| 6 | 1 | 土 | 中国での老後の暮らしと介護 —私の経験から | リ 李 サン 珊 | 外国語学部教授 |
| | 8 | 土 | 韓国の愛国主義教育 | パク 朴 ヨンキュ 永奎 | 長崎外国語大学准教授 |
| | 15 | 土 | 日本統治期の台湾の人々 | シバ 柴 コウヤ 公也 | 外国語学部教授 |
| | 22 | 土 | 多様化する文学、漂泊する作家たち —中国現代文学の歩み— | オガサワラ 小笠原 ジュン 淳 | 外国語学部准教授 |
| | 29 | 土 | 漢字を使わなくなった言語のいま 文化語と標準語 | ヤノ 矢野 ケンイチ 謙一 | 外国語学部教授 |

《募集要項》

- 対象：一般の方・学生（高校生以上）
- 定員：80名（定員になり次第締め切ります）
- 受講料：6,000円（資料代含む）
- 申込期間：2019年4月9日(火)～4月26日(金)必着
- 申込方法：①裏面の申込書にご記入の上、郵送またはFAXでお送りください。
②受講料払込用紙を郵送いたしますので、指定期日までに払込みください。

《お申込み・お問合せ》

熊本学園大学 地域連携センター事務室
〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5-1

FAX 096-366-3158

TEL 096-364-8729(直通) 月曜～金曜 9:00～17:00

<http://www.kumagaku.ac.jp>

熊本学園大学 公開講座

検索

